

## 浜松市 PFI 導入検討シート

記入： 年 月 日

部 局 名	部 課 責任者：	
事業名称		
事業の目的		
スケジュール		
用地関係	【場 所】	
	【用地確保】	
	【敷地面積】	
	【計画上の規制】	
建設関係	事業規模	延べ床面積： 造成面積：
	建設費	調査費： 設計費： 建設費： その他： 合 計：
総事業費 (様式2から転記)	億円 内訳(資本的コスト 億円, 経常的コスト 億円)	
補助制度	有 ・ 無 有の場合：補助制度の内容	

【事業のPFI適性について】

費用対効果の期待できる手法に対する事業の適合性	VE提案制度：	
	総合評価方式：	
	性能発注方式：	
	公募プロポーザル：	
	一括発注方式：	
	リース方式：	
民間事業者の創意工夫余地等		
PFIを導入した場合のメリット、デメリット	(メリット)	
	(デメリット)	
類似した事業の導入事例		

【PFI事業としての想定】

事業者への事業要求内容			
事業形態	・サービス購入型	・独立採算型	・ジョイントベンチャー型
事業用地の扱い			
事業方式	・BOT ・BTO ・BOO ・その他( )		
備考			

(注) 関係資料(計画書, 配置図等)を添付してください。

## 浜松市 PFI 導入検討シート

記載例

記入：14年 月 日

部 局 名	環境 部 清掃管理 課		責任者：
事業名称	新清掃工場建設事業		
事業の目的	浜松市域で収集される可燃ごみの適正処理及び地球温暖化問題に対応した方式による持続可能で安全なごみ処理の実施を目的とする。		
スケジュール	H13年 基本計画策定 H14年 建設同意取得 H15年 測量及び基本設計 H16年 用地取得及び実施設計 H17年 造成工事 H18年～20年 建築工事，工事完了 H21年 運営開始 ～36年 管理・運営		
用地関係	【場 所】 浜松市 町 番地内		
	【用地確保】 市有地 ・ 民有地（買収・借上げ）		
	【敷地面積】 約 ha		
	【計画上の規制】 法の規制区域 用 途： 地域 建ぺい率： % 容積率： % そ の 他：		
建設関係	事業規模	延べ床面積： m <sup>2</sup> 造成面積： ha	
	建設費	調査費：（アセスメント・文化財調査費）	百万円
		設計費：	百万円
		建設費：	百万円
		その他：（用地費，負担金等）	百万円
合 計：	百万円		
総事業費 （様式2から転記）	百万円 内訳（資本的コスト 百万円，経常的コスト 百万円）		
補助制度	<input checked="" type="checkbox"/> 有 ・ 無 有の場合：補助制度の内容 省 局 事業補助		

【事業のPFI適性について】

費用対効果の期待できる手法に対する事業の適合性	VE提案制度：	廃棄物処分場は建設よりその後の管理運営のシェアが高いため、事業全体の最適設計を民間に任せの方がVFMは高くなる。設計の段階から民間に任せの方が良いため、VEは望ましくないとされる。また、リースはこの業種においてまだ市場に存在しない。
	総合評価方式：	
	性能発注方式：	
	公募プロポーザル：	
	一括発注方式：	
	リース方式： x	
民間事業者の創意工夫余地等	<ul style="list-style-type: none"> <li>・建設より維持・管理運営の比重が高く、全ての面において専門性を有するため、民間の技術ノウハウを活かし易い。</li> <li>・廃棄物処理の受託、余熱・余剰電力の販売、スラグの有効利用等により収益を出す。</li> </ul>	
PFIを導入した場合のメリット、デメリット	(メリット)	
	<ul style="list-style-type: none"> <li>・施設の専門性から見て、民間事業者のノウハウを強く発揮できる。また、設計から維持管理まで任せの方が高いVFMが期待でき、PFI導入は非常に有効である。</li> </ul>	
類似したPFI事業の導入事例	(デメリット)	
	<ul style="list-style-type: none"> <li>・事業の実施には緊急性を有するが、事務量の増加や手続等の増加による施設建設の遅延の恐れがある。</li> <li>・民間が施設整備から運営まで行うとなると、地元の同意を得るのが難しくなる恐れがある。</li> <li>・新エネルギーに対する補助が、従来型の場合は1/2以上であるのに対し、PFI事業の場合は1/3以内になってしまう点</li> </ul>	
類似したPFI事業の導入事例	<ul style="list-style-type: none"> <li>・大館周辺広域市町村圏組合ごみ処理PFI事業(秋田県大館市ほか)</li> <li>・倉敷市資源循環型廃棄物処理施設整備運営事業(岡山県倉敷市)</li> </ul>	

【PFI事業としての想定】

事業者への事業要求内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>・施設の設計(年間 t の一般廃棄物を処理できる施設)</li> <li>・施設の建設</li> <li>・施設の維持・管理・運営</li> <li>・スラグの再資源化</li> <li>・新水泳場への余熱の供給</li> </ul>		
事業形態	・サービス購入型	・独立採算型	・ジョイントベンチャー型
事業用地の扱い	市が用地を取得し、民間に無償貸与する。		
事業方式	・BOT ・BTO ・BOO ・その他( )		
備考	今年度、建設用地の選定及び環境影響評価を実施する。		

(注) 関係資料(計画書、配置図等)を添付してください。